

様式B（介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書）

令和 7年 6月 27日

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

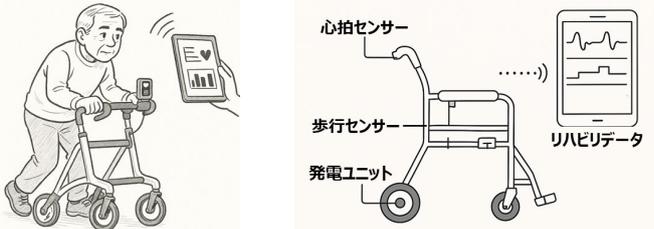
1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	○
2. 試作介護機器へのアドバイス支援事業	

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	フランスベッド株式会社	
担当者所属	商品開発部 電気ソリューション課	
担当者名	山崎 寛太郎	
担当者連絡先	住所	〒196-0022 東京都昭島市中神町1148-5
	電話	042-543-3122
	電子メールアドレス	yamazaki_kantarou@francebed.jp
主たる業種	介護関連商品の製造販売および福祉用具貸与事業の展開	
主要な製品	介護ベッド、車いす、歩行器	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他		

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	機能訓練機能付き歩行器	
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト（試作介護機器があれば <u>写真を添付</u> ）	試作介護機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
	機器の目的及び特徴 本コンセプトは、リハビリ時の歩行訓練を支援する機器・システムの実現を目指すもので、以下の特徴を備えた歩行器の開発を検討しております。 ・抑速機能を活用したリハビリプログラムの実施・補助 ・歩行距離・速度・パターン測定、および心拍等の生体データの取得 ・車輪の回転を利用した発電機構により、外部充電を不要とする省メンテナンス設計 これにより、日常的な運用負担を軽減するとともに、利用者の機能訓練をより効果	

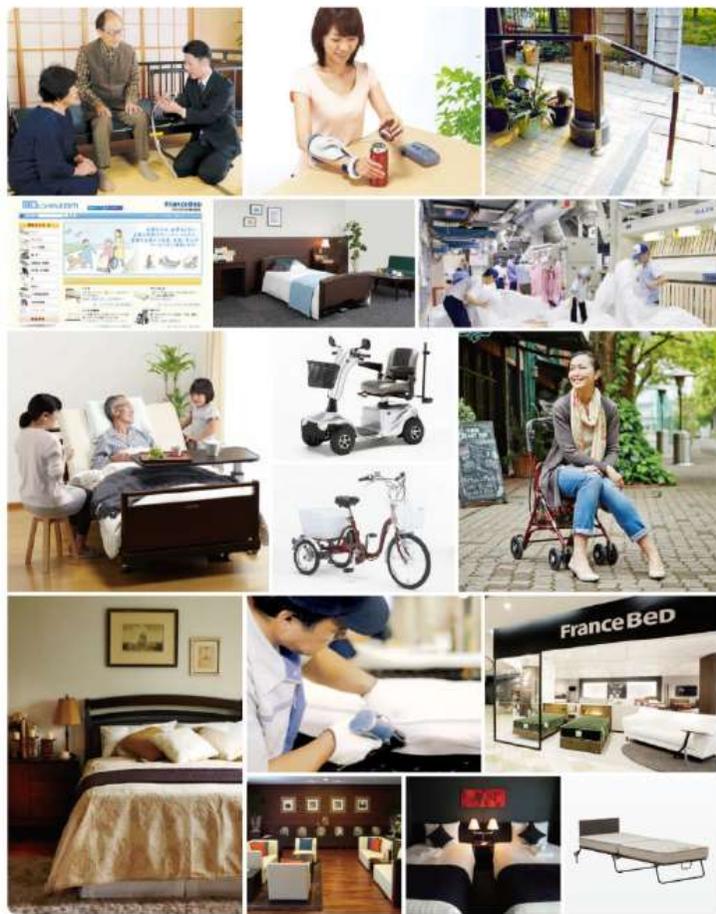
	<p>的にサポートすることを目指します。得られたデータはスマートデバイス等で確認でき、訓練状況の把握や運動プログラムの調整、個別のフィードバックに活用することで、現場でのリハビリ支援の質向上に寄与することを目指します。</p> 
<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 想定する使用者 要支援、要介護認定を受けた高齢者 退院後の機能回復を目指す方 リハビリ目的で歩行訓練を行う利用者 ② 想定する使用場面 利用者が歩行器を用いて歩行訓練を行う際に、本機器を併用。 歩行中の速度変化・距離・傾斜・生体データ（心拍など）を内蔵センサーが記録し、スマートフォンやタブレットにて訓練状況のモニタリング・記録・共有が可能です。 ③ 想定する使用方法 介護施設や病院でのリハビリ訓練時の補助 在宅での自主トレーニング用歩行補助機器として
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際のリハビリ訓練内容と歩行器の使用状況について 現場で行われている具体的な歩行訓練の内容や、歩行器を使用している場合には、使用されている機種（固定型、四輪、抑速機能付きなど）や対象となる利用者の方の状態について。また、歩行器が使用されていない場合には、その理由や代替手段についてもご意見を伺いたい。 ・ 機能訓練支援機器としての有用性評価指標について 実際の歩行訓練における成果を定量的に評価するための指標（歩行距離・速度など）の測定項目や評価方法についてご助言を頂きたい。 ・ 使用者の安全性・安心感を高める設計要件について： 加速度センサーによる転倒検知機能や、抑速補助機能が使用者に過度な負荷を与えず、安心して使用できる条件について、臨床現場やユーザー視点からのご意見を頂きたい。 ・ 車輪の回転を利用した充電設計について： 実際のリハビリ場面において、どの程度の頻度で使用されそうか、また、充電不要（発電式）という仕様が実際の運用でのメリット、もしくは不安やメンテナンス性の課題について ご意見頂きたい ・ 介護現場での導入・運用性に関する助言： 現場での実運用にあたり、介護職員の負担軽減や利用者の自発的な継続利用を促すための工夫・配慮点について、現場視点でのご意見を頂きたい。
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>現在、あくまで企画・設計段階のコンセプトですが、介護現場のニーズや課題に合致するかどうか、ご意見をいただけますと幸いです</p>
<p>その他</p>	

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

フランスベッド株式会社の概要（2024年3月末現在）	
会社名	フランスベッド株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー5F
本店所在地	東京都昭島市中神町1148番地5
創業年	1949年12月
設立年月日	1946年6月5日（※）
資本金	5,604.5百万円
代表者	代表取締役社長 池田 茂
従業員数	1,402名（パート、準社員除く）
事業内容	ベッド、家具類、寝装品、健康機器、 療養ベッド・福祉用具・リネン等の製造・仕入、 レンタル・小売及び卸売
売上高	52,782百万円

（※）当社の登記上の設立年月は1946年6月ですが、これは株式額面変更の為、1962年7月に合併を行った合併会社（株式会社 三沢組、1962年3月フランスベッド株式会社と商号変更）の設立年月であり、事実上の存続会社である被合併会社（旧フランスベッド株式会社）の設立年月は1952年4月となります。

ものづくりからサービスまで、
一貫して行えること。それがフランスベッドの強み。



フランスベッドの事業領域は、メディカル、インテリア、リハテックの各事業を通じて、ものづくりから、販売、レンタル、ショールームやネットショップの運営、ホテルインテリアのプロデュースなどのサービスまで多岐にわたります。幅広い事業領域で、ものづくりからサービスまで一貫して行えること、それがフランスベッドの強みです。